

公益社団法人 私立大学情報教育協会
2021 年度第 3 回短期大学会議教育改革 ICT 運営委員会議事録

I. 日 時 令和 3 年 8 月 2 0 日（金）17：00～19：00
場 所 Zoom 会議室

II. 出席者 戸高委員長、早坂委員、三田委員、西岡委員、後藤委員、大重委員
及川先生(山野美容理容短期大学)、治京先生(大阪夕陽丘学園短期大学)、
衛藤先生(別府大学短期大学部)、深町先生(和泉短期大学)
(事務局 井端事務局長、中村、坂下)

III. 検討事項

1. 2021 年度短期大学教育改革 ICT 戦略会議の進め方と運営等について

(1) コンソーシアム活動報告の進め方について

(2) 討議資料内容の確認について

前回委員会における討議を踏まえ、コンソーシアム活動報告の時間配分の確認と、具体的な討議内容と進め方及び討議資料について確認を行い、以下のように決定した。

①「高齢者支援事業を目指した、ICT による世代を超えた交流活動の試行」については、実践女子大学短期大学部、山野美容芸術短期大学と地域の民間支援組織(BABA lab)との連携による高齢者との世代を超えた交流活動の経緯と、学生・高齢者の反応及び活動を維持発展させるための課題等について報告資料を点検し、一部資料を修正することにした。進め方は、三田委員と及川氏で説明の後、BABA lab の桑原代表から感想を報告し、その後で質疑を行うことにした。

②「地域価値発見支援事業を目指した、三重県志摩市との「パールズコレクション」とコロナ後の展望については、夕陽丘学園短期大学の治京氏から、「パールズコレクション」による志摩市との連携による支援活動の報告とコロナ後の連携体制等の展望を報告する。その上で、志摩市水産課関係者から連携体制の可能性や期待等について言及いただくことにした。また、別府大学短期学部の衛藤委員と和泉短期大学の深町氏から、地域価値発見支援事業に関する取組み状況と、短期大学間の連携の可能性についての展望を報告し、質疑を行うことにした。

③「地域課題取組み情報共有の支援事業 Web サイトの紹介」については、地域課題取組み情報共有の支援事業 Web サイトの紹介を大重委員、コンソーシアム活動におけるプラットフォームの利活用方法の紹介を西岡委員から行うことを確認した。

④ 全体討議の問題提起 1 の「短期大学間による地域貢献支援事業のコンソーシアム活動プラットフォーム活用への課題・対応策」については、大重委員から、文部科学省の「地域連携プラットフォーム構築に関するガイドライン」を参考に、地域連携プラットフォームの意義を確認し、地域連携活動の条件をどのように考えるべきか、連携の内容方法をどのように考えるべきか、地域課題取組み情報共有の促進方法について、どのような選択肢があるかを明示することにした。問題提起 2 の「自治体から見た短期大学又は短期大学間との連携協力の有用性と推進方策」では、三田委員から日野市の中平氏に依頼してあることを確認した。

3. 9 月 9 日の集合時間（Zoom 会議室）及び配信会場にこられる関係者

当日の集合時間は正午とし、現地に来られる関係者は戸高委員長に限定した。他の委員及び民間団体と自治体の関係者はオンライン参加を確認した。

4. その他(機関誌に掲載の開催結果報告の執筆者)は、コンソーシアム活動報告 1(三田委員)、コンソーシアム活動報告 2(早坂委員)、コンソーシアム活動報告 3(西岡委員)、全体討議(大重委員)とし、10 月 23 日を原稿提出期限とした。

以上